



平成25年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月10日

上場会社名 株式会社くろがね工作所 上場取引所 大
 コード番号 7997 URL <http://www.kurogane-kks.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 神足 泰弘
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 神足 尚孝 (TEL) 06 (6538) 1010
 四半期報告書提出予定日 平成25年4月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年11月期第1四半期の連結業績 (平成24年12月1日～平成25年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第1四半期	2,382	△1.2	32	△16.9	14	△48.9	17	△18.9
24年11月期第1四半期	2,410	△10.5	39	△8.8	28	8.3	21	△58.7

(注) 包括利益 25年11月期第1四半期 90百万円(△34.5%) 24年11月期第1四半期 137百万円(49.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
25年11月期第1四半期	円 銭 1 04	円 銭 —
24年11月期第1四半期	円 銭 1 28	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年11月期第1四半期	百万円 10,777	百万円 3,733	% 34.5
24年11月期	百万円 10,550	百万円 3,644	% 34.4

(参考) 自己資本 25年11月期第1四半期 3,720百万円 24年11月期 3,630百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年11月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 0 00
25年11月期	—	—	—	—	—
25年11月期(予想)	—	—	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年11月期の連結業績予想 (平成24年12月1日～平成25年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,900	3.0	125	2.1	90	2.0	90	22.7	5 28
通期	11,300	5.7	220	11.2	170	30.8	160	60.3	9 39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 0社 (社名) 、除外 0社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年11月期1Q	18,571,139株	24年11月期	18,571,139株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

25年11月期1Q	1,530,268株	24年11月期	1,530,268株
-----------	------------	---------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

25年11月期1Q	17,040,871株	24年11月期1Q	17,041,389株
-----------	-------------	-----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(4) セグメント情報等	P. 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として一部で持ち直しの動きが見られ、昨年末以降円高の是正も進み輸出環境の改善のきざしもありますが世界的な景気減速の影響もあり、引き続き先行きは不透明な状況で推移しました。

当業界におきましては、都心のオフィス再開発関連投資やオフィスの統廃合による移転リニューアル関連投資など一部では需要は回復基調となりましたものの安値受注価格競争の常態化は改善されず、利益確保面からは厳しい経営環境下にありました。

このような経営環境下で当社グループは提案型セールスに鋭意取り組むとともにICTと融合した家具の提案セールスに注力し、将来的なワークプレイスソリューションの提案を行い、新規家具需要、オフィス移転・統廃合案件、病院等ヘルスケア関連施設案件等の受注拡大に取り組んでまいりました。生産面では総コストの削減と業務改善に鋭意取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,382百万円（前年同四半期比1.2%減）、営業利益は32百万円（前年同四半期比16.9%減）、経常利益は14百万円（前年同四半期比48.9%減）、四半期純利益は17百万円（前年同四半期比18.9%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(家具関連)

主力のオフィス家具需要は首都圏を中心としたオフィス再開発案件、移転リニューアル案件、研究施設向け設備投資案件等の受注拡大に取り組んでまいりましたが、一部完工時期の遅延等が影響しました。

その結果、家具関連の売上高は1,491百万円（前年同四半期比12.3%減）、営業利益は34百万円（前年同四半期比62.6%減）となりました。

(建築付帯設備機器)

主力の懸垂式引戸「アキュドユニット」は病院等ヘルスケア関連施設、高齢者関連施設の治療・療養環境創りへの積極的提案型営業により順調に推移いたしました。

その結果、建築付帯設備機器の売上高は891百万円（前年同四半期比25.4%増）、営業利益は59百万円（前年同四半期3百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産の状況について

(資産)

当第1四半期連結会計期間の総資産は10,777百万円となり、前連結会計年度末に比べて227百万円増加いたしました。この主な要因は受取手形及び売掛金が171百万円、たな卸資産が148百万円、投資有価証券が107百万円増加し、現金及び預金が210百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間の負債は7,044百万円となり、前連結会計年度末に比べて138百万円増加いたしました。この主な要因は支払手形及び買掛金が46百万円、その他流動負債が95百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間の純資産は3,733百万円となり、前連結会計年度末に比べて89百万円増加いたしました。この主な要因は利益剰余金が17百万円、その他有価証券評価差額金が70百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における業績及び今後の見通しを勘案した結果、現時点では平成25年1月17日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

なお上記の予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績は、今後の経済情勢など様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,065,947	855,885
受取手形及び売掛金	1,777,173	1,949,069
商品及び製品	671,617	744,530
仕掛品	1,152,576	1,263,001
原材料及び貯蔵品	232,158	197,020
その他	79,644	77,498
貸倒引当金	△4,035	△4,214
流動資産合計	4,975,084	5,082,791
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,845,788	1,818,464
土地	2,375,281	2,375,281
その他(純額)	259,703	296,561
有形固定資産合計	4,480,773	4,490,307
無形固定資産		
	45,190	42,497
投資その他の資産		
投資有価証券	929,381	1,036,645
その他	162,751	137,219
貸倒引当金	△42,893	△11,531
投資その他の資産合計	1,049,239	1,162,333
固定資産合計	5,575,203	5,695,138
資産合計	10,550,288	10,777,929
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,715,926	1,762,137
短期借入金	1,665,600	1,727,600
1年内返済予定の長期借入金	799,443	771,238
未払法人税等	29,026	9,317
その他	630,300	725,955
流動負債合計	4,840,297	4,996,249
固定負債		
長期借入金	1,078,224	1,067,477
退職給付引当金	292,242	290,681
役員退職慰労引当金	10,438	10,438
再評価に係る繰延税金負債	411,890	411,890
リース債務	154,303	151,506
その他	118,722	116,225
固定負債合計	2,065,821	2,048,218
負債合計	6,906,118	7,044,467

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,998,456	2,998,456
利益剰余金	96,184	113,923
自己株式	△157,179	△157,179
株主資本合計	2,937,461	2,955,200
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△21,802	49,087
繰延ヘッジ損益	—	1,267
土地再評価差額金	714,477	714,477
その他の包括利益累計額合計	692,674	764,832
少数株主持分	14,033	13,428
純資産合計	3,644,169	3,733,461
負債純資産合計	10,550,288	10,777,929

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)
売上高	2,410,733	2,382,865
売上原価	1,858,017	1,877,142
売上総利益	552,716	505,723
販売費及び一般管理費	513,047	472,759
営業利益	39,669	32,963
営業外収益		
受取利息	13	11
受取配当金	4,667	4,586
持分法による投資利益	161	151
仕入割引	4,314	3,807
その他	5,506	1,921
営業外収益合計	14,663	10,477
営業外費用		
支払利息	20,190	19,987
その他	5,318	8,737
営業外費用合計	25,509	28,724
経常利益	28,823	14,716
特別利益		
投資有価証券売却益	133	8,477
特別利益合計	133	8,477
特別損失		
固定資産除却損	51	—
特別損失合計	51	—
税金等調整前四半期純利益	28,906	23,193
法人税、住民税及び事業税	5,230	5,313
法人税等調整額	△3	△3
法人税等合計	5,226	5,309
少数株主損益調整前四半期純利益	23,679	17,883
少数株主利益	1,818	144
四半期純利益	21,860	17,738

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	23,679	17,883
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58,108	70,773
繰延ヘッジ損益	188	1,267
土地再評価差額金	55,535	—
持分法適用会社に対する持分相当額	△37	117
その他の包括利益合計	113,795	72,157
四半期包括利益	137,474	90,041
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	135,656	89,896
少数株主に係る四半期包括利益	1,818	144

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

①前第1四半期連結累計期間(自 平成23年12月1日 至 平成24年2月29日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	家具関連	建築付帯 設備機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,699,260	711,473	2,410,733	—	2,410,733
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—
計	1,699,260	711,473	2,410,733	—	2,410,733
セグメント利益	93,546	3,085	96,631	△56,962	39,669

(注) 1 セグメント利益の調整額△56,962千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

②当第1四半期連結累計期間(自 平成24年12月1日 至 平成25年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	家具関連	建築付帯 設備機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,491,006	891,859	2,382,865	—	2,382,865
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—
計	1,491,006	891,859	2,382,865	—	2,382,865
セグメント利益	34,965	59,109	94,074	△61,110	32,963

(注) 1 セグメント利益の調整額△61,110千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。